

【評価対象年度 2022年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市大賀藕絲館		
施設概要	【所在地】 町田市下小山田町3267番地 【開設年月】 1990年4月 【開館日時】 月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで 【敷地面積】 2348.43㎡ 【建物面積】 1064.32㎡ 【建物構造】 鉄筋コンクリート造2階建て		
設置目的	障がい者に対し、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づくサービスを提供することにより、自立した日常生活又は社会生活の実現を図るため		
設置根拠法令・条例	町田市大賀藕絲館条例		
所管部課	地域福祉部障がい福祉課	問合せ先	042-724-2147
施設ホームページURL	https://machida-ikuseikai.net/service/ohgagushikan.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 まちだ育成会	法人番号	3012305000456
指定管理者所在地	町田市山崎町1214番1		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)障害者総合支援法に規定する生活介護及び就労継続支援に関する事業の実施 (2)町田市大賀藕絲館の施設及び設備の維持管理に関すること (3)ハス等及び紅花栽培管理に関すること (4)その他市長の指定した業務		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
職員の人材育成、支援知識の向上を図るために研修に参加する。	2023年	職員全員がSPラーニング(eラーニング)を使用した研修や虐待防止研修に参加した。
利用者の健康管理に努める。歯科治療、健康診断、インフルエンザ予防接種等の機会を設け、前年の人数を上回るよう受診を促していく。	2023年	健康診断では、前年より4名多い38名の利用者が受診した。また、歯科治療、健康診断、インフルエンザ予防接種に加え、コロナウイルスワクチン接種を2回行った。
利用者への工賃支払いにおいて、夏季、冬季の年2回の手当て支給を行う。	2023年	夏季手当、冬季手当、期末手当の3回の手当支給を行った。

3. 昨年度の課題

内容	新型コロナウイルス感染症収束後を見据え、利用者のニーズに合った余暇活動のあり方を検討する。
----	---

4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>A</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	昨年度の課題であった余暇活動については、毎月開催している利用者との意見交換の場(ハッピー会)を通して、利用者の意見を取り入れて外出活動や生活活動を行うなど、利用者のニーズにあった活動を提供できている。 また、2022年度は新型コロナウイルス感染症の影響がありながらも催し物を通常通り開催し、ハス祭りには多くの人が来場するなど、積極的に活動を行ったことは、評価に値する。 さらに、工賃支払いにおいては、催し物を通常通り開催した結果、利用者への夏季、冬季、期末の3回の手当支給につながった。また、2022年度の利用者の平均通所率は、就労継続支援B型で77.4%、生活介護で91.7%と高い水準となった。 今後は、利用者の高齢化も考慮し、どの年代の利用者もより安全に通所できるよう、施設内の安全管理及びケガや事故の予防が課題となる。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	職員の人材育成、また計画的な研修計画については、法人全体の課題として取り組んでいる。年1回の虐待防止研修は、全員参加を必須としている。また、東京都主催のサービス管理責任者の基礎研修を、受講することができた。 利用者の健康管理に努める点においては、2022年度は、新型コロナウイルスワクチン接種2回、インフルエンザワクチン接種1回を行い、利用者職員が共に接種できる環境を整えた。健康診断は、昨年より受診者数が増加した。2022年の催し物は、通常通り開催することができた。特にハス祭りは、多くの人で賑わった。これは就労収益にもつながり、3回の手当支給が出来た。 利用者の高齢化に伴い、施設内外でのケガや事故対策について、これまで以上に配慮する必要がある。今後は、どの年代の利用者もより安全に通所できるよう、施設内の安全管理及びケガや事故の予防について検討していく。	

## 【評価対象年度 2022年度】

### 5. サービスの質に関する評価

#### 【利用者アンケート調査】

調査概要	<b>【調査期間】</b> 2022年7月8日～8月23日 <b>【調査対象者数】</b> 生活介護 23名 就労継続支援B型 38名 計61名 <b>【回答者数】</b> 54名 <b>【回収率】</b> 88.5% <b>【調査方法】</b> 利用者の通所状況に合わせて、アンケート用紙を手渡しまたは郵送。回収方法も同様。
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A: 90%以上 B: 50%以上～90%未満 C: 50%未満	80%	95.8%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	80	80	80	80	80
実績値	79.2	86.3	90.9	95.8	

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
研修計画の目標達成度 (各職員が研修受講の年間計画と目標を設定。年度末に目標達成度を数値化し平均値を記載)	A: 90%以上 B: 50%以上～90%未満 C: 50%未満	75%	75%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	70	70	75	75	80
実績値	75	72	71	75	

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
利用者会議開催回数	A: 12回以上 B: 6回以上～11回以下 C: 5回以下	12回	12回	A	
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	12	12	12	12	12
実績値	11	10	8	12	

指標4	評価基準	目標	結果	評価	
余暇活動(クラブ活動他)の実施	A: 12回以上 B: 6回以上～11回以下 C: 5回以下	10回	9回	B	
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	10	10	10	10	10
実績値	9	6	8	9	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	全ての項目で要求水準を満たしているため、サービスの質に関する評価は「A」とする。特に、研修計画の目標達成度は、SPラーニング(eラーニング)を新たに導入し、職員が受講しやすい環境を整えるとともに、サービス管理責任者の基礎研修にも参加した結果、目標値を達成することができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、実績値が低調となっていた利用者会議開催回数や余暇活動の実施については、今年度回数を増やすことができ、利用者会議開催回数においては目標値通り12回開催することができた。さらに、利用者満足度調査については、昨年度と比較して、満足度が4.9ポイント増加したことを確認できた。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	全利用者の特性に応じた平等なサービス提供	個別支援計画の作成	各利用者の個別支援計画書にて、誕生日(年1回)に個別支援計画を作成していることを確認した。	適
	第三者評価の受審	年1回の受審	第三者評価の受審について、評価結果報告書にて確認した。	適
施設の運営方針	法人本部との運営会議の実施	年間6回以上の会議開催	経営会議19回、運営会議8回を実施したことを会議資料にて確認した。	適
	適切な管理方針の提示	各種設備点検の実施	昇降機設備保守点検(月1回)、空調設備保守点検(年2回)、消防設備機器保守点検(年2回)、自家用電気工作物保管管理点検(2カ月に1度)を行っていることを各種点検報告書にて確認した。	適
情報公開・個人情報保護	情報公開体制	情報公開規程の整備	整備済みの情報公開規程を確認した。	適
	個人情報の適切な取扱	書類の施錠保管 データのパスワード設定	個人情報がある棚には施錠管理、データ上での個人情報にはパスワードが設定されていることを確認した。	適
要望対応	利用者、家族からの要望を聞く場の設置	年1回以上の保護者会の実施	保護者会議事録にて年3回(5月、9月、2月)開催したことを確認した。	適
	要望・苦情対応記録	記録の作成 職員ミーティングでの共有	報告書への記録、職員間での情報共有が行われていることを苦情報告書及び職員会議資料にて確認した。	適
危機管理	災害・防犯への備え	消防計画に基づく訓練の実施(年3回以上)	訓練記録書にて、防災訓練を3回実施したことを確認した。	適
	賠償への対応	各種保険への加入	団体総合生活補償保険、介護保険・社会福祉事業者総合保険、日本商工会議所業務災害補償に加入していることを、保険証書にて確認した。	適
人的安定性	職員研修	研修受講12回以上	研修受講13回。事業報告書及びSPラーニング学習状況表にて確認した。	適
	人員配置	法律上の人員配置基準(2022年度 就労継続支援B型/利用者7.5人に1人、生活介護/利用者2人に1人)	勤務体制表にて常勤換算を確認した。就労継続支援B型5.2(利用者6.2人に1人)生活介護11.6(利用者1.8人に1人)	適
管理経費の縮減	管理経費の縮減	節水節電等経費の削減	エネルギー使用集計表にて、2021年度と比べ、電気使用量+4%、上下水道使用量-27.9%、都市ガス使用量+88.2%であることを確認した。2021年度は大規模改修工事に伴い都市ガスの利用を停止していた時期があったことを考慮し、適とした。	適
	経費の適正執行	価格情報を把握し、適正な価格での購入	先の活動予定から必要になる物資を事前に確認した上で計画的にまとめて購入する等の経費削減の努力がされていることを、ヒアリングや注文書にて確認した。	適
地域貢献	地域貢献	可能な限りの職場体験や実習受け入れ	20名の実習生、延べ160名のボランティアを受け入れたことを事業報告書にて確認した。	適
	地域、関係機関との交流や協力	地域や関係機関との交流・協力24回以上の実施	施設周辺の地域清掃13回、近隣の保育園や特別支援学校への出店等38回、計51回の交流・協力を実施したことを、事業報告書及び出店売り上げデータにて確認した。	適
利用者支援	安定的な工賃の支給に向けた取組み	職員間での作業目標の設定	紅花餅の増産を目標として設定したことを、畑チーム会議議事録にて確認した。	適
	利用者の特性に応じた作業の提供	利用者各々に合った作業内容の検討実施	フロア会議にて利用者の作業や生活支援の内容の検討、帰りの打合せ時に翌日の作業予定を共有していることを、業務日誌にて確認した。	適
	送迎事業の実施	希望者全員の送迎	希望者全員の送迎を実施していることを、業務日誌・運行表にて確認した。	適

【評価対象年度 2022年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年2月27日に現地でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年2月27日に現地でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、事業報告書ならびにヒアリング、各種帳票、業務日誌にて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2019		2020		2021		2022		2023		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	
収入	指定管理料	107,600	108,294	109,600	108,777	112,100	122,605	114,100	124,809	117,300	
	利用料金	4,150	3,619	4,150	1,952	4,150	2,630	4,190	2,407	4,310	
	就労支援事業	17,200	19,206	17,400	17,992	17,450	14,925	17,750	15,887	17,900	
	施設整備費	0	591	0	0	0	13	0	0	0	
	財務活動	0	2,465	0	454	0	0	0	0	0	
	その他	4,701	6,714	4,701	10,082	4,721	7,916	4,736	6,833	4,756	
	計	133,651	140,889	135,851	139,257	138,421	148,089	140,776	149,936	144,266	0
支出	人件費	69,768	77,856	72,318	76,100	74,568	85,570	77,218	86,299	80,218	
	維持管理経費	23,456	23,919	24,095	19,572	24,215	24,199	24,215	29,986	24,005	
	就労支援事業	17,200	16,803	17,400	15,839	17,450	16,760	17,750	15,574	17,900	
	施設整備費	0	1,486	0	295	0	0	0	502	0	
	財務活動	17,130	8,677	16,785	22,624	16,893	15,189	17,785	9,112	18,855	
	その他	850	706	850	504	850	410	850	380	850	
	計	128,404	129,447	131,448	134,934	133,976	142,128	137,818	141,853	141,828	0
総計(収入-支出)	5,247	11,442	4,403	4,323	4,445	5,961	2,958	8,083	2,438	0	

(2)指定管理者本部 ※共同事業者の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	3.0	8.3	4.5	1.7	
負債比率	26.8	26.0	24.9	27.9	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	送迎事業拡充に伴い、維持管理経費が増加した。しかし、障害福祉サービス報酬としての指定管理料収入は増加している。当期決算収支は8,083千円と予算を上回っており、安定した運営ができている。